

水道加入金の引き上げを延期

十月一日から引き上げることになってきた水道の加入金は、今後も加入促進を続けるため来年四月一日から改定することに市議会が決めました。

教育委員に 高橋政治さん 山田一弥さん

市の教育委員会の委員に、高橋政治さん（長戸呂、六六歳）と山田一弥さん（中大口、五六歳）の二人が議会の同意を得て再任されました。任期は四年です。

監査委員に佐藤栄松議員

市の監査委員二人のうち、市議会議員から選任する監査委員に佐藤栄松議員（早通、五八歳）が市議会にて選任同意されました。

岡一小の校舎を建築

岡方第一小学校の校舎建築工事が始まります。建築されるのは、鉄筋コンクリート造四階建の教室等で、体育館と以前改築した教室棟は除かれます。工事費は約三億五千九百万円、工期は来年の八月五日までとなっています。

市職員の給与

豊栄市職員の給与の実態を市民のみなさんに知っていただくため、その内容について公表します。

(1) 人件費の状況 (昭和58年度一般会計決算)

住民基本台帳人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
59,331 44,727人	77億1,213万3千円	20億1,743万8千円	26.2%

(注) 人件費は、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況 (昭和59年度一般会計予算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
516人	10億6,217万9千円	1億3,784万9千円	4億3,998万7千円	16億4,001万5千円	317万8千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 給与費は当初予算に計上された額であり、給与改訂分は含まれていません。

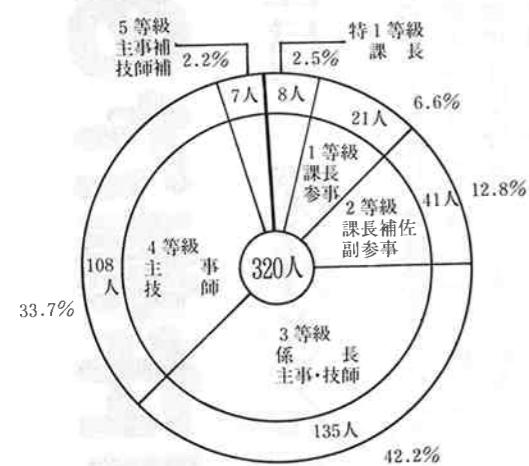
(3) 職員の初任給の状況 (59年4月1日現在)

区分		豊栄市		国	
		決定初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	104,000円	114,900円	104,000円	114,900円
	高校卒	87,700円	93,400円	87,700円	93,400円
技能労務職	高校卒	85,800円	91,300円	85,800円	91,300円

(4) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (59年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
豊栄市	172,448円	35.10歳	153,755円	42.2歳
国	213,340円	40.1歳	193,150円	48.5歳
新潟県	217,225円	38.8歳	215,949円	45.8歳

(6) 一般行政職の等級別職員数 (59年4月1日現在)



(8) 特別職の報酬等の状況 (59年4月1日現在)

職名	給料	報酬	期末手当
市長	570,000円		6月期 1.4月分
助役	425,000円		12月期 1.9月分
収入役	390,000円		3月期 0.5月分
議長	240,000円		計 3.8月分
副議長	195,000円		
議員	180,000円		

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (59年4月1日現在)

区分	経験年数		
	11年	15年	20年
一般行政職	大学卒	170,300円	—円
	高校卒	138,900円	164,180円
技能労務職	高校卒	129,600円	147,500円

(注) 空欄は該当職員が3人以下のため掲載しません。

(7) 職員手当の状況

区分	豊栄市			国		
	期末	勤勉	計	期末	勤勉	計
退職手当 (58年度支給割合)	6月期	1.4月分	0.5月分	6月期	1.4月分	0.5月分
	12月期	1.9月分	0.6月分	12月期	1.9月分	0.6月分
	3月期	0.5月分	—月分	3月期	0.5月分	—月分
	計	3.8月分	1.1月分	計	3.8月分	1.1月分
退職手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	21.0月分	28.875月分	勤続20年	21.0月分	28.875月分
	勤続25年	28.375月分	44.55月分	勤続25年	28.375月分	44.55月分
	勤続35年	48.125月分	63.525月分	勤続35年	48.125月分	63.525月分
最高限度額	60.0月分	63.525月分	最高限度額	60.0月分	63.525月分	
1人当たり平均支給額	—	19,120円	—	—	—	
技能労務職員	—	9,523千円	—	—	—	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

あなたの老後は大丈夫?

わが国の平均寿命は、男女とも「世界一」の長寿国となりました。老後はもはや「人生の余禄」でなく「第二の人生の出発点」と言うことができます。長くなる第二の人生を幸せに過ごすために、年金は欠かすことのできないものとなっています。国民年金の加入は、豊

かな老後設計の第一歩です。
「第二の人生に国民年金を」
国民年金は、農業・商業等の自営業の人達が老後に備えて、若い時から保険料を納めておき、歳をとった時に年金を受け、安心して老後生活ができるように……という目的でつくられ、国が責任をもつて管理し、運営している制度です。

国民年金の老齢年金額は、加入者個人の保険料納付を基に計算されますので、保険料納付の期間が多くなればそれに比例して受け取る年金も多くなるしくみになっています。
十月・十一月は国民年金制度推進月間です。この制度のくわしいことは、市民課国民年金係（☎七三三四〇一内線二二九）へお問い合わせください。

皆さんの声を聞かせて

東栄町東自治会でアンケート

葛塚中学校に隣接する東栄町東自治会（鈴木敏郎会長）は、先ごろ町内全世帯を対象に生活環境に関するアンケートを実施しました。これは、自治会の発足十周年目に当たり、今後の地域づくりを進める基礎資料とするため行われたものです。
調査は、二百七十七世帯の実態や住民の意見、要望の把握など全部で八項目にわたっています。この結果によると、町内に住んで五年

未滿の世帯が三分の一を占め、一世帯の家族数は平均三・七人です。また、老人のいない世帯が八割以上、子供のいない世帯は約三割となっています。
町内の住みよみ点では、自動車の通りが少なく静かな所、学校・病院・公民館などが近くて便利、自治会の運営がスムーズな点です。反面、必要性を感じている点は、親子レクリエーションやあいさつ運動などの親睦活動、都市ガスの設

閑静で文教施設も近い東栄町東

